

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院で管理した妊産褥婦の既存情報を用いた観察研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 産婦人科 職位・氏名 助教・長崎澄人

【試料・情報の利用目的】

当院で管理している当院の妊婦さんの妊娠や分娩の際に起こる出来事について検討することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、当院での妊婦さんの管理方針の改善や、周産期(妊娠や分娩に関する)医学の発展につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報は、病歴、診療の治療歴、検査データ、副作用等の発生状況、分娩の結果 等です。

あくまでも今回は診療録(カルテ)に書かれた内容を検討するため新たな負担は発生しません。

【試料・情報の利用を開始する予定日】

2025年10月から開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者:2015年4月以降に東邦大学医療センター大森病院、産婦人科において、妊娠中・産後の管理を行った方。研究期間は2028年6月30日までを予定しております。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科

教授 中田雅彦

講師 鷹野真由実

助教 長崎澄人

電話 03-3762-4151

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科

助教 長崎澄人

電話 03-3762-4151

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は利用を行いません。その場合でも、本人に不利益になることはありません。ただし、ご連絡を受け付けた時点で、既に学会等で発表、公開されている内容につきましては、情報の利用を取り下げることはできませんので、ご了承ください。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科

職位・氏名 助教・長崎澄人

電話 03-3762-4151

内線 6675